

2021年度 総合型選抜・学校推薦型選抜 武道（含伝統芸能）実技試験 受験要領

1. 対象学部・学科

スポーツ文化学部 武道教育学科

2. 対象選抜区分

- (1) 総合型選抜（課題探究型）
- (2) 学校推薦型選抜（12月）一般推薦

3. 提出方法等

- (1) 撮影した動画はUSBメモリ（DVD-R可）で提出してください。
- (2) 提出された動画は返却できません。
- (3) 動画保存時における拡張子は、『.mov』 または 『.mp4』 としてください。
- (4) 総合型選抜（課題探究型）受験生のみ、封筒等を各自ご準備いただき、封筒の表面に『**武道（含伝統芸能）実技試験動画在中**』と記載のうえ、以下提出先まで『速達・特定記録』扱いで郵送してください。
学校推薦型選抜（12月）受験生は、出願用封筒に他の出願書類と併せて同封し、郵送してください。

【提出先】

〒227-0033

神奈川県横浜市青葉区鴨志田町 1221-1

日本体育大学 アドミッションセンター 宛

4. 提出締切日（締切日消印有効）

- (1) 総合型選抜（課題探究型）
令和2年9月30日（水）
- (2) 学校推薦型選抜（12月）一般推薦
令和2年12月3日（木）※他の出願書類と併せて提出する。

5. 試技及び撮影に関する注意事項

- (1) 試技はそれぞれの種目の道着・衣装にて行ってください。
- (2) 本人確認のため試技を始める前に、顔がはっきりと映る位置から氏名・種目・生年月日（西暦）を申告してください。
- (3) 編集・加工は不可とします。それらが認められた場合や、本人確認が出来ない場合は不合格となる場合があります。
- (4) 試技撮影時のカメラは固定し、全身が映るように撮影してください。
- (5) 試験課題毎に撮影を止める場合は、撮影の都度、氏名・種目・生年月日（西暦）を申告してください。
- (6) 各種目の指定された試験課題が終了するまで撮影してください。
- (7) 試験課題（内容）や撮影方向等については、p.2『武道（含伝統芸能）実技試験課題詳細』を確認してください。

武道(含伝統芸能)実技試験 課題詳細

種目	試験課題	試験内容	撮影方向	備考
柔道	①座礼と立礼	正座→礼→起立→立礼→一歩前へ	側面	・全ての内容を5分以内にまとめること
	②受け身	後方受け身・前受け身・横受け身(左右)・前方回転受け身(左右) 各1回		
	③一人打ち込み	得意な技3種類 各10回		
剣道	①木刀による剣道基本技稽古法	立会前後の作法(ただし座礼は除き、相互の立礼から始め、終わる)	側面	・(一財)全日本剣道連盟 「木刀による剣道基本技稽古法」を参照
		基本1～基本9までの「掛り手」の動作を単独にて実施する		
相撲	①蹲踞	直立姿勢から撮影し、蹲踞の姿勢で3秒静止すること	正面	・(公財)日本相撲連盟ホームページ 「中学校体育 相撲指導の手引き」(改訂版)を参照
	②中腰の構え	直立姿勢から撮影し、中腰の姿勢で3秒静止すること		
	③「押し」を意識した中腰の構え	直立姿勢から撮影し、「押し」を意識した中腰の姿勢で3秒静止すること		
	④仕切り	直立姿勢から撮影し、仕切りの姿勢で3秒静止すること		
	⑤塵手水	直立姿勢から撮影し、一つ一つの動作を流れ良く行うこと		
	⑥四股	中腰の構えから撮影し、四股は20回踏むこと		
空手道	①指定形での試技	第一指定形、第二指定形から一つを選択し試技すること	正面	・形の試技は(公財)全日本空手道連盟が定める指定形で行うこと
少林寺拳法	①基本諸法	結手、合掌構、左中段構、開退って右一字構、結手	正面	
	②基本突蹴受	開足中段構から上段振り突、中段蹴上、中段廻蹴、下受、払受、上受、を各6回行う		
	③移動突蹴	左前中段構から差替上中二連突、逆突逆蹴、開退乍ら上受・同時受、を各6回行う		
	④単独演武	左前から天地拳第一から天地拳第六、を1回行う		
合気道	①礼法	座礼 1) 正面から 2) 側面から 3) 背面から	正面・側面・背面	・画面に対して横を向き、左右交互に4回実施すること ・表裏がある技は表表裏裏の順に行うこと
	②受身	1) 後ろ受身：半身の構えから自身の知っている後ろ受身を左右1本ずつ全て行う	側面	
		2) 後方回転受身：半身の構えから左右2本ずつ行う		
		3) 前方回転受身：半身の構えから左右2本ずつ行う		
	③膝行	1) 前進 2) 後退 3) 回転しながら前進 をそれぞれ2メートル以上行う	側面 (実施者が画面を横切るように撮影)	
	④体捌き	1) 転回 2) 転換(送り足転換足) 3) 入身転換(歩み足転換足) それぞれ左右2回ずつ		
⑤技	1) 片手取り四方投げ 2) 正面打ち入身投げ 3) 正面打ち第一教 4) 片手取り小手返し			
	5) 両手取り天地投げ 6) 座技正面打ち第一教 7) 半身半立ち片手取り四方投げ			
	8) 半身半立ち両手取り四方投げ 9) 自由技(攻撃方法は任意) 10) 座技呼吸法			
弓道	①射法八節	立射にて正面と背面の両方向からそれぞれ一手ずつ行う	正面・背面	・必ず射の全体がわかるように常に全身を大きく撮影すること ・弓は多少見切れても可とする
なぎなた	①八方振り	各部8呼間で行う	正面 (切先も入るように撮影)	・自然体→礼→中段の構えから八方振りに入る こと
伝統芸能	①日本舞踊・和太鼓・民俗芸能	いずれか1演目を演じること	正面 (演目全体がわかるように撮影)	・演目名を申告後、演技を始めること (例) 日本舞踊「○○○○」 ・3分から5分の間で演じること